

Info

可燃ごみ減量を目指し 段ボールコンポスト実証実験中

役場1階ロビーにおいて、10月下旬から段ボールコンポストを実証実験しています。本町は、可燃ごみの排出量が多い実態があります。可燃ごみの約4割が生ごみです。この生ごみを減量するため、ご家庭でも簡単にできる取組を紹介します。

段ボールコンポストとは、段ボールを利用したコンポスト（生ごみたい肥化容器）のことです。段ボールに、基材（土壌改良材）を入れ、微生物が生ごみを分解することのできる肥料を作ります。ご家庭でも手軽に実施ができます。

準備するもの

- ① 段ボール箱2台（1台土台用）
- ② 新聞
- ③ ガムテープ
- ④ 基材：ピートモス又はココピート
15ℓ程度、もみ殻くん炭10ℓ（園芸用品店で購入可）
- ⑤ スコップ
- ⑥ 大きな目の洗濯ネット
- ⑦ 温度計

設置場所

屋外の雨が当たらず、風通しの良い場所がおおすすめです。できれば日当たりの良い場所が良いです。

実施方法

① 段ボールコンポストづくり

段ボールを組み立て、内側底をガムテープ及び新聞紙で補強します。段

ボールに基材、水を入れよくかき混ぜます。（手に少し基材がつくくらい）段ボールを土台用段ボールの上に乗せて完成です。（カゴ等でも良いです。）虫が気になる方は洗濯ネットなどで段ボールを覆ってください。

② 使い方

生ごみを1日500g程度入れます。毎日よくかき混ぜます。定期的に水を入れて水分を保ってください。

③ 注意点

- ・野菜くずを中心に入れると臭いが予防できます。
- ・バナナの皮や油を入れると分解が促進されます。
- ・卵の殻、骨類、玉ねぎ、トウモロコシの皮、根菜類は分解に時間がかかります。
- ・貝殻は分解できません。

問合せ 住民課環境保全グループ

☎ 28・0916

Info

ごみ出しのルールを守りましょう

○可燃ごみ・不燃ごみ

可燃ごみ・不燃ごみを前日から出すと猫やカラス等により、ごみ袋が荒らされ、近所迷惑になります。また、不法投棄や放火を誘発する原因にもなります。

可燃ごみ・不燃ごみは、収集日当日の朝8時30分までに指定ごみ袋で出してください。また、コロナウイルス感染症対策の

ため、ごみ袋を出す際は次のことを心がけてください。
・ごみ袋はしっかり縛って封をする。
・ごみ袋の空気を抜いて出す。
・感染者やその疑いのある方が家庭内にいる場合は、ごみに直接触れない。
・ごみを捨てた後は、しっかり手を洗う。
詳細は町のホームページをご参照ください。

○有害ごみ

町では、蛍光管、スプレー缶、乾電池、ライターなどの有害ごみをリサイクルしています。有害ごみの排出は、ごみ袋には入れず、次のように出してください。

▽蛍光管

役場住民課（2番窓口）又はリサイクルステーションにお持ちください。なお、白熱電球、LED製品、割れた蛍光管は不燃ごみで出してください。

▽スプレー缶

穴を空けず、リサイクル資源として出してください。

▽乾電池

公共施設又は販売店に設置してある電池回収箱に入れてください。

▽ライター

役場（ロビー）又はリサイクルステーションに設置してあるライター回収箱に入れてください。

▽問合せ 住民課環境保全グループ

☎ 28・0916

Info 年末の県民運動

夕暮れが早くなり、何かと忙しくなる年末は、事故が多発し、犯罪の発生件数も増えてきます。本町では、愛知県が実施する「年末の交通安全県民運動」と「年末の安全なまちづくり県民運動」の2つの県民運動に合わせ、啓発活動や特別警戒を実施します。

【交通安全県民運動】

▼期間 12月1日（木）～10日（土）
▼取組み 12月9日（金）午後2時～
エアポートウォーク名古屋・アピタ名古屋空港店で交通安全協会員による「飲酒運転の根絶」キャンペーンを実施します。店外出入口3箇所ですらしや、啓発品を配布します。

【安全なまちづくり県民運動】

▼期間 12月1日（木）～20日（火）
▼取組み 12月14日（水）午後3時から
町防犯協会による町内パトロールを実施します。

▽問合せ 防災安全課防災安全グループ

☎ 28・0355

1/5 スポーツ施設等の受付実施

令和5年2月利用のスポーツ施設および学校体育施設の受付は、1月5日（木）午前8時30分から整理券を配布し、午前9時より行います。

▽問合せ 社会教育センター

☎ 28・5335